

令和7年度第18回ヨコハマeアンケート マンホールトイレに関するアンケート

実施期間 令和7年11月21日（金）から12月1日（月）

事業所管課 下水道河川局 管路保全課

回答者数 1,221人（回答率：24.3%）

【参考】eアンケートメンバー数 5,033人（11月21日時点）

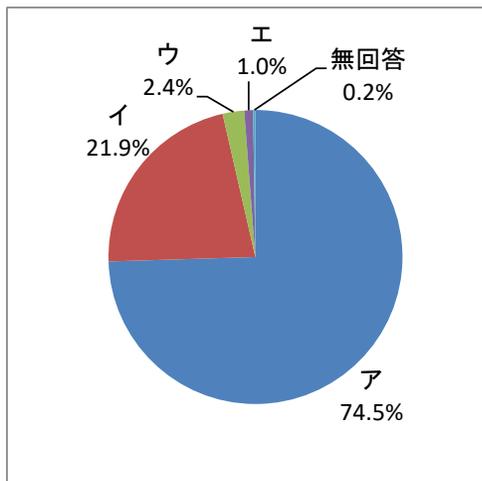
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	2 (0.2%)	11 (0.9%)	69 (5.7%)	147 (12.0%)	330 (27.0%)	384 (31.4%)	273 (22.4%)	1,216 (99.6%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)
計	2 (0.2%)	12 (1.0%)	69 (5.7%)	147 (12.0%)	331 (27.1%)	387 (31.6%)	273 (22.4%)	1,221 (100.0%)

Q1 災害時のトイレ対策について、関心がありますか。 (単一選択)

n = 1,221

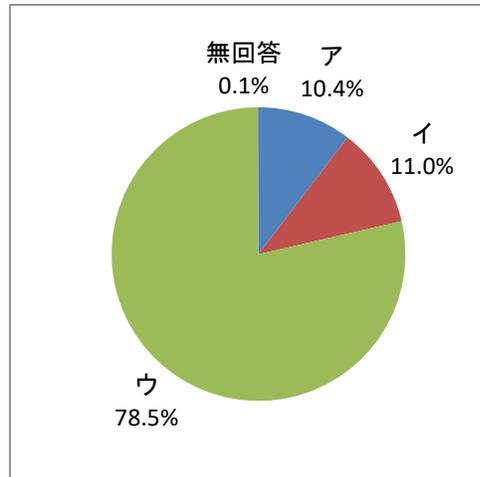
ア 関心がある	74.5%	910
イ 少し関心がある	21.9%	267
ウ あまり関心がない	2.4%	29
エ 関心がない	1.0%	12
無回答	0.2%	3
	100.0%	1,221



Q2 横浜市にマンホールトイレ設置助成制度があることを知っていましたか。
(単一選択)

n = 1,177

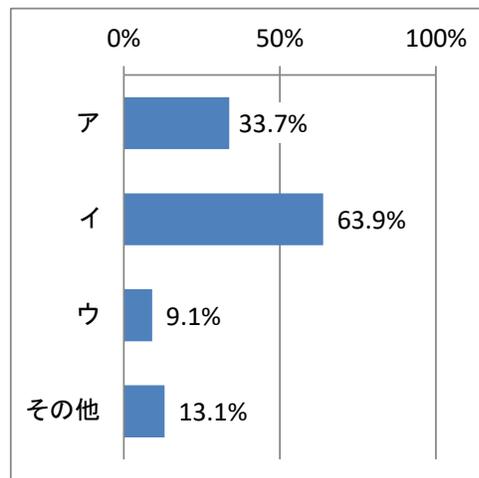
ア	知っていた (Q3へ)	10.4%	122
イ	聞いたことはあった(Q3へ)	11.0%	130
ウ	知らなかった (Q5へ)	78.5%	924
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,177



Q3 Q2で「ア 知っていた」「イ 聞いたことはあった」と回答された方にお聞きします。
どこで知りましたか。
(複数選択可)

n = 252

ア	イベント(防災フェア等) (Q4へ)	33.7%	85
イ	市の広報媒体(横浜市公式LINE、横浜市公式SNS、広報よこはま等) (Q4へ)	63.9%	161
ウ	上記イ以外の広報媒体(広報よこはま以外の情報誌やデジタルサイネージ等) (Q4へ)	9.1%	23
その他	(Q5へ)	13.1%	33



その他(抜粋)

町内会を通じて知った
居住しているマンションの防災委員会からの情報
自治会

Q4 Q3で「ア イベント(防災フェア等)」、「イ 市の広報媒体(横浜市公式LINE、横浜市公式SNS、広報よこはま等)」、「ウ 上記イ以外の広報媒体(広報よこはま以外の情報誌やデジタルサイネージ等)」と回答された方にお聞きします。
 具体的なイベント名や媒体名等をご記入ください。
 (自由意見)

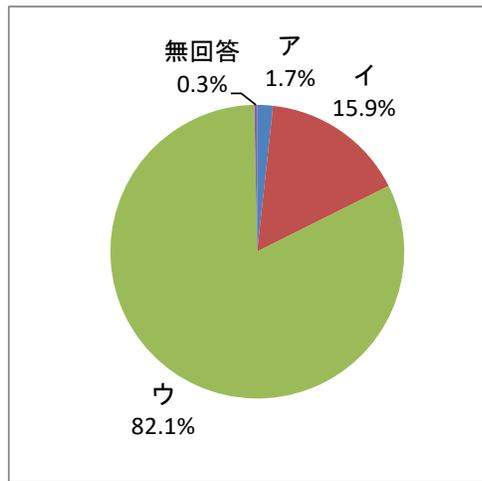
(抜粋)

市民防災センター
消防音楽隊での紹介
出初式、横浜防災フェア
地域の防災訓練

Q5 全員にお聞きします。
 マンホールトイレ設置助成制度の内容についてどの程度知っていますか。
 (単一選択)

n = 1,221

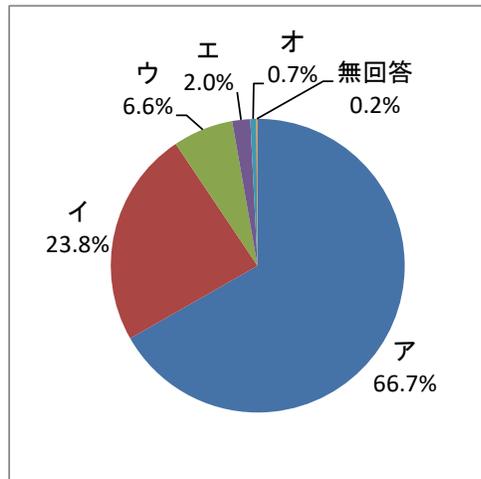
ア	よく知っている	1.7%	21
イ	少し知っている	15.9%	194
ウ	全く知らない	82.1%	1,002
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,221



Q6 ご自身の住んでいる地域にマンホールトイレが設置されていると安心だと思いますか。
(単一選択)

n = 1,221

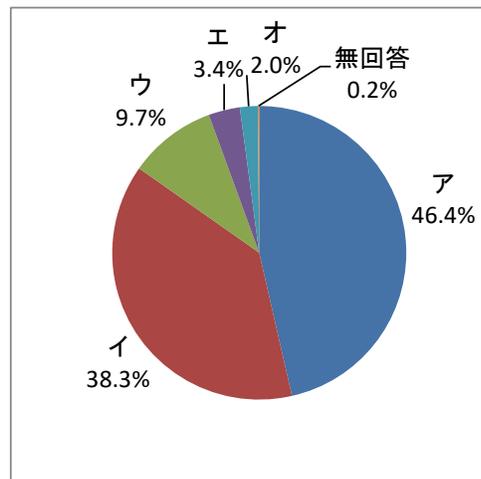
ア	思う	66.7%	815
イ	少し思う	23.8%	291
ウ	どちらでもない	6.6%	81
エ	あまり思わない	2.0%	24
オ	思わない	0.7%	8
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,221



Q7 ご自身の所属する自治会や町内会、管理組合に助成制度について周知し、マンホールトイレを設置したいと思いますか。
(単一選択)

n = 1,221

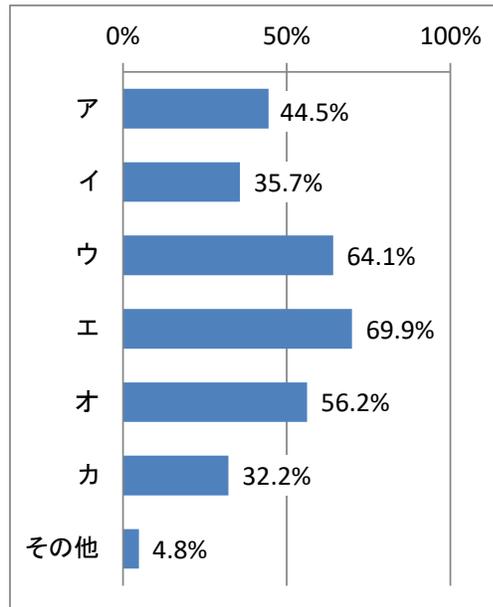
ア	思う	46.4%	567
イ	少し思う	38.3%	468
ウ	あまり思わない	9.7%	118
エ	思わない	3.4%	42
オ	設置済	2.0%	24
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,221



Q8 マンホールトイレ設置助成制度を利用するうえでどのような点がハードルになると思いますか。
(複数選択可)

n = 1,221

ア	制度の内容及わかりにくい	44.5%	543
イ	申請手続きが面倒	35.7%	436
ウ	設置(保管)場所の確保が難しい	64.1%	783
エ	維持管理が大変そう	69.9%	854
オ	費用	56.2%	686
カ	自治会等の同意を得るのが難しい	32.2%	393
その他		4.8%	59



その他(抜粋)

助成条件が曖昧で、適用できるのかわかりにくいと思います。

Q9 マンホールトイレの設置や使用に対して、不安や懸念があれば教えてください。
(自由意見)

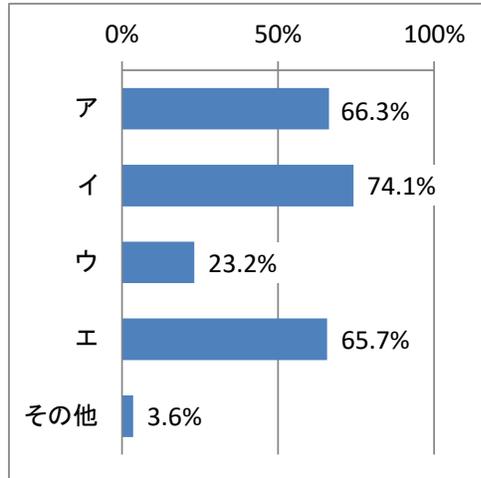
(抜粋)

衛生面が心配です。
実際に使用する際には汚れ・臭気などが気になります。
地下の配管の強度が心配です。
維持管理が大変そうです。
防犯上、女性や子どもが安心して使えるかどうか不安です。
設置に関する手順やその訓練など、自治会に定着させる方法が心配です。
プライバシーの確保ができるか心配です。
設置場所の確保が難点です。
近隣の方の理解が難しいです。

Q10 マンホールトイレ設置助成制度について、どのような場面で広報をすると効果的だと思いますか。
(複数選択可)

n = 1,221

ア	イベント(防災フェア等)	(Q11へ)	66.3%	810
イ	市の広報媒体(横浜市公式LINE、横浜市公式SNS、広報よこはま等)	(Q11へ)	74.1%	905
ウ	上記イ以外の広報媒体(広報よこはま以外の情報誌、デジタルサイネージ等)	(Q11へ)	23.2%	283
エ	自治会、町内会、管理組合からのお知らせ	(Q12へ)	65.7%	802
その他	(Q12へ)		3.6%	44



その他(抜粋)

個人では申請ができないため、実際に申請が可能な自治会や町内会、管理組合へ直接働きかける広報の方が効果的のように感じます。

Q11 Q10で「ア イベント(防災フェア等)」、「イ 市の広報媒体(横浜市公式LINE、横浜市公式SNS、広報よこはま等)」、「ウ 上記イ以外の広報媒体(広報よこはま以外の情報誌、デジタルサイネージ等)」と回答された方にお聞きします。
どのようなイベントや媒体で広報するのが効果的か、具体的にご記入ください。
(自由意見)

(抜粋)

回覧板や地区の掲示板
区民祭りなど自治会等が参画しているイベント
防災に関するイベント
各地域の防災訓練
通勤時に目につくところ、電車、バス、駅などの広告スペース
各自治会、町内会、マンション管理組合などが毎年、主催・実施する防災訓練の場

Q12 マンホールトイレ設置助成制度をより活用するために、どのような工夫があると良いと思いますか。
(自由意見)

(抜粋)

市民、区民に広報などで告知の他、自治会や町内会に直接広報して知ってもらう。
まず、災害時のトイレ問題をきちんと伝える必要があると思います。
展示や実物によるデモンストレーション
助成の申請から実際の設置や管理について導入事例紹介
具体的な設置に相応しい場所、保管場所などオープンにするとよい。

Q13 その他、マンホールトイレや助成制度に関してご意見やご要望があればご記入ください。
(自由意見)

(抜粋)

個人では活用できないので、自治会や町会向けに広報してほしいです。
助成ではなく、各区域の避難地区に配布してもらえるとよいです。
設置場所や維持管理が難しそうに感じます。
臭い対策も必要だと思います。異臭を嫌いマンホールトイレを設置しても使用できない人がいたら意味がありません。
我が家は簡易トイレで対応を考えています。マンホールトイレは冬季や夜間などでは使いづらいと思います。
マンホールトイレというものの自体を知らなかった。こういうものがあるといざという時に安心できると思います。
男女でトイレについての認識は違うので、女性の視点をぜひ入れてほしいです。
マンホールトイレは大災害が発生した場合には、使用できないと思うので、個別の簡易トイレを提供した方が効果的だと思いますし、費用もかからないと思います。
申請に要する書類が多いです。